



第六次愛媛県長期計画

愛媛の未来づくりプラン

～長期ビジョン編・第3期アクションプログラム編～

県民の皆様へ

県民の皆さんが幸せを感じる暮らしとはどのようなものか？
そのために県がすべきこと、できることは何か？
こうした視点に立ち、皆さんと心をつなげて
「愛顔あふれる愛媛県」の実現に向けた歩みを着実に進めるため、
平成23年に「愛媛の未来づくりプラン」を策定しました。

それから8年間、
その道のりは決して平坦なものではありませんでしたが、
本県の力を総結集して、
ふるさと愛媛の発展にまい進してきました。

今回策定した「第3期アクションプログラム」では、
今後4年間の実行計画として、
「豪雨災害からの創造的復興」を最優先課題に掲げるとともに、
引き続き、「防災・減災対策」「人口減少対策」「地域経済活性化対策」
を県政の3本柱として、
各種施策の更なる深化を図っていくこととしています。

今、私たちを取り巻く環境は
めまぐるしい速さで変わっておりますが、
こうした変化に臆することなくしっかりと向き合い、
新たな時代にふさわしい愛媛づくりに
「オール愛媛」で挑戦していきましょう。

令和元年5月



愛媛県知事

中村 時広

Contents / 目次

愛媛の未来づくりプランとは	1
基本理念「愛のくに 愛顔あふれる愛媛県」	2
第3期アクションプログラムのポイント	3
政策体系	4
豪雨災害からの創造的復興	6
将来像の実現に向けた政策展開	
● 基本政策1／生き活きとした愛顔あふれる「えひめ」づくり	8
● 基本政策2／やすらぎの愛顔あふれる「えひめ」づくり	9
● 基本政策3／輝く愛顔あふれる「えひめ」づくり	10
● 基本政策4／やさしい愛顔あふれる「えひめ」づくり	10
第3期アクションプログラムのターゲット指標	11
地域別の振興策	12
推進姿勢(県政推進の視点)、計画推進の仕組み	13

愛媛の未来づくりプランとは

県政運営の基本方向を示す計画であり、
「長期ビジョン編」と「アクションプログラム編」により構成されています。



愛媛県
イメージアップキャラクター
みきゃん

第六次愛媛県長期計画 愛媛の未来づくりプラン

基本理念「愛のくに 愛顔あふれる愛媛県」

長期ビジョン編（計画期間：概ね10年間）

概ね10年後の目指すべき将来像やその基本的な考え方などを示す。

4つの愛顔づくりへの挑戦

目指すべき将来像

産業分野

次代を担う活力ある産業を
“創る”ことによって、
「活き活きとした愛顔」があふれる
愛媛を目指します。

暮らし分野

快適で安全・安心の暮らしを
“紡ぐ”ことによって、
「やすらぎの愛顔」があふれる
愛媛を目指します。

人づくり分野

未来を拓く豊かで多様な「人財」を
“育む”ことによって、
「輝く愛顔」があふれる
愛媛を目指します。

環境分野

調和と循環により、かけがえのない
環境を“守る”ことによって、
「やさしい愛顔」があふれる
愛媛を目指します。

アクションプログラム編（計画期間：4年間）

長期ビジョン編で描いた将来像の実現に向けて、4年間（第1期：平成23年度～26年度、
第2期：平成27年度～30年度、第3期：令和元年度～4年度）で必要な施策の方向性などを示す。

第3期アクションプログラムの構成

- 政策体系
県行政全般を4つの基本政策-20の政策-55の施策を中心に体系化したもの
- 重点的な取組み方針（計画推進の仕組み）
施策の重点化を図りながら計画を推進するための仕組みについて示したもの
- 最優先課題「豪雨災害からの創造的復興」
「人、生活、産業を守る」視点から、平成30年7月豪雨災害からの復興方策をまとめたもの
- 分野別計画
産業・暮らし・人づくり・環境の4分野ごとの施策展開の方向や主な取組みをまとめたもの
- 地域別計画
地域ごとの特長を生かす視点で示した東・中・南予別の地域振興の施策などをまとめたもの
- 推進姿勢
計画を推進するための基本的な姿勢についてまとめたもの

今後の愛媛づくりを航海に例えると・・・

航海図&羅針盤

[基本理念]

愛のくに ^え ^{がお} 愛顔あふれる愛媛県

私たちは、今、時代の岐路に立っています。来るべき未来は、これまでの延長線上にはなく、いまだ視界は開けていません。

その道程が険しいものになることは覚悟しなければなりません。私たちは、これまでの歴史の中で数多くの困難を克服し、その都度、逆境を乗り越えるための力を身に付けてきました。

今まさに、その力が試されようとしています。

これからは、県民一人ひとりのつながりが生み出す大きな力と各地域で育まれた個性的な魅力を結集し、深まりつつある“新しい絆”を糧に、苦しい場面でも立ち止まることなく、勇気を出して未来志向の一步を踏み出し、誇りと希望が持てる愛媛の創造に向けて、共に歩んでいかなければなりません。

「^え ^{がお}愛顔」とは、そうした前向きな気持ちと思いやりの心が結集した愛のある笑顔です。

激動の時代の中で、いかなる困難が眼前にあるとしても、それを跳ね返す強い意志を持つことの尊さと、自分が一人ではないことに気付くことで県民に芽生えた新たな価値観からすばらしい^え ^{がお}愛顔が生まれ、一つの^え ^{がお}愛顔が新たな^え ^{がお}愛顔を育み、やがては、県内一円にその輪が力強く、大きく広がっていく。そうした愛媛を県民の皆さんと一緒に創っていきたいと考えています。

「愛のくに ^え ^{がお}愛顔あふれる愛媛県」という基本理念は、その思いを込めて描いた愛媛の将来像を表すものであり、これを実現することが、必ずや、心の充足と物質的な充足が調和した愛媛ならではの幸せのかたちを多くの県民の皆さんがを見つけ、それを創ることができる愛媛につながると確信しています。

Point

第3期 アクションプログラムのポイント

1. 「豪雨災害からの創造的復興」を最優先課題に位置付けます。

被災地に寄り添いながら、スピード感をもって平成30年7月豪雨災害からの復興に全力で取り組みます。

2. 「復旧・復興指標」を新たに設定します。

各施策の進捗を測る「成果指標」のうち、最優先課題である「豪雨災害からの復旧・復興」の施策効果や進捗を示す指標を「復旧・復興指標」とします。

3. 「防災・減災対策」「人口減少対策」「地域経済の活性化対策」を引き続き計画の3本柱に据え、取組みを更に深化させます。

喫緊の課題である大規模災害への備えや経済動向、私たちの暮らしや産業を一変させる可能性がある第5世代移動通信システム(5G)などの情報通信技術の急速な進化等を踏まえながら、第2期アクションプログラムで重点的に取り組んできた3本柱を更に深化させます。

4. 「ターゲット指標」を引き続き設定します。

各施策の進捗を測る「成果指標」のうち、特に重点的に取り組む指標を「ターゲット指標」とし、関係部局が連携してその達成に向け集中的に事業を展開します。

5. 「重点戦略方針」を引き続き毎年度策定します。

施策の重点化を図りながら計画を推進するため、PDCAサイクルにより、特に重点的に取り組む施策分野等を示す重点戦略方針を毎年度策定します。

政策体系

最優先課題

豪雨災害からの創造的復興

■ 人を守る / 健康支援・就学支援、災害の検証を踏まえた防災体制見直し、肱川治水対策の前倒し実施等

■ 生活を守る / 生活再建支援、災害廃棄物処理のための体制整備・構築、水道施設の早期復旧等

■ 産業を守る / グループ補助金活用等商工業者支援、かんきつ産地の復旧・復興支援等

基本政策 1

えがお 生き活きとした愛顔あふれる 「えひめ」づくり

～次代を担う活力ある産業を“創る”～

■ 政策1 / 活力ある産業づくり

- 1 地域に根ざした産業の振興
- 2 企業誘致・留置の推進
- 3 新産業の創出と産業構造の強化

■ 政策2 / 産業を担う人づくり

- 4 若年者の就職支援と産業人材力の強化
- 5 多様な人材が活躍できる環境整備

■ 政策3 / 農林水産業の振興

- 6 力強い農林水産業を支える担い手の確保
- 7 攻めの農林水産業を展開するための基盤整備
- 8 選ばれる産地を目指した技術開発の推進

■ 政策4 / 愛媛が選ばれるプロモーション戦略と 営業展開

- 9 愛媛製品のブランド力向上
- 10 営業力の強化と市場拡大
- 11 戦略的なプロモーション活動の推進

■ 政策5 / 観光・交流の拡大

- 12 魅力ある観光地づくりと国際観光の振興
- 13 国際交流の促進
- 14 自転車新文化の拡大・深化

■ 政策6 / 交通ネットワークの整備

- 15 広域・高速交通ネットワークの整備
- 16 地域を結ぶ交通体系の整備

基本政策 2

えがお やすらぎの愛顔あふれる 「えひめ」づくり

～快適で安全・安心の暮らしを“紡ぐ”～

■ 政策1 / 参画と協働による地域社会づくり

- 17 未来につながる協働のきずなづくり
- 18 男女共同参画社会づくり
- 19 人権が尊重される社会づくり

■ 政策2 / 持続可能な活力ある地域づくり

- 20 地域を支える人材づくり
- 21 地域集落の機能強化

■ 政策3 / 支え合う福祉社会づくり

- 22 高齢者がいきいきと暮らせる健康長寿えひめの実現
- 23 障がい者が安心して暮らせる共生社会づくり
- 24 地域福祉を支える環境づくり

■ 政策4 / 健康づくりと医療体制の充実

- 25 生涯を通じた心と体の健康づくり
- 26 安全・安心で質の高い医療提供体制の充実
- 27 救急医療体制の充実

■ 政策5 / 快適で魅力あるまちづくり

- 28 快適な暮らし空間の実現
- 29 ICT環境の整備

■ 政策6 / 安全・安心な暮らしづくり

- 30 消費者の安全確保と生活衛生の向上
- 31 水資源の確保と節水型社会づくり
- 32 交通安全対策の推進
- 33 犯罪の起きにくい社会づくり
- 34 原子力発電所の安全・防災対策の強化

■ 政策7 / 災害に強い強靱な県土づくり

- 35 防災・危機管理体制の強化
- 36 災害から県民を守る基盤の整備

基本政策 3

えがお 輝く愛顔あふれる 「えひめ」づくり

～未来を拓く豊かで多様な『人財』を“育む”～

■ 政策1 / 地域で取り組む子育て・子育て支援

- 37 安心して生み育てることができる環境づくり
- 38 子ども・若者の健全育成

■ 政策2 / 未来を拓く子どもたちの育成

- 39 魅力ある教育環境の整備
- 40 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育てる教育の推進
- 41 特別支援教育の充実
- 42 教職員の資質・能力の向上

■ 政策3 / 生涯学習と文化の振興

- 43 学び合い高め合う生涯学習社会づくり
- 44 個性豊かな愛媛文化の創造と継承

■ 政策4 / スポーツ立県えひめの推進

- 45 スポーツを通じた豊かで活力ある地域づくり
- 46 競技スポーツの振興

基本政策 4

えがお やさしい愛顔あふれる 「えひめ」づくり

～調和と循環により、かけがえのない環境を“守る”～

■ 政策1 / 環境と調和した暮らしづくり

- 47 環境教育・学習の充実と環境保全活動の促進
- 48 地球温暖化対策の推進
- 49 環境への負荷が少ない循環型社会の構築
- 50 良好な生活環境の保全

■ 政策2 / 自然と共生する社会の実現

- 51 豊かな自然環境と生物多様性の保全
- 52 魅力ある里地・里山・里海づくり

■ 政策3 / 環境にやさしい産業の育成

- 53 再生可能エネルギー等の利用促進
- 54 低炭素ビジネスの振興
- 55 恵み豊かな森林(もり)づくり

地域別 計画

- 東予地域 / ものづくり産業を核にした地域連携による活力創造圏域の形成
- 中予地域 / 人、モノ、情報を駆使して広域的な牽引力を発揮する高機能圏域の形成
- 南予地域 / 豊かな農林水産物と癒し空間が人を惹きつける交流圏域の形成

[推進姿勢]

【1】既存システムの改革に向けた大胆かつ果敢な“挑戦”

- 56 地方分権改革の実現に向けた挑戦
- 57 機能的な組織・業務体制の構築や効率的かつ効果的な行政運営に向けた挑戦
- 58 財政の健全化に向けた更なる挑戦

チャレンジ

アクション

【2】最大の効果を生み出すネットワーク構築に向けた“連携”

- 59 「チーム愛媛」の推進による基礎自治体との連携
- 60 多様な主体との協働・連携
- 61 広域的な視点による他地域との連携

チームワーク

【3】新たな政策と戦略の“創造”

- 62 独自性の高い“愛媛発”の新たな政策の創造
- 63 新たな戦略の創造

ボトムアップ

豪雨災害からの創造的復興

平成30年7月の豪雨災害においては、本県各地で甚大な被害が発生し、被災直後から、県においては「地域を守ることは、人、生活、産業を守ること」という視点に立って、スピード感を持って復旧・復興に取り組んできました。

第3期アクションプログラムにおいても、「豪雨災害からの創造的復興」を最優先課題として位置付け、引き続き、被災地に寄り添い、市町や関係機関と緊密に連携しながら、被災者の方々が前を向いて進むための方策をしっかりと講じていきます。

区分	概要 ※【 】は、関係施策
<p style="text-align: center;">人を守る</p> <p style="text-align: center;">【5施策】</p>	<p>被災者・支援者の中長期的な心のケアの継続。専門的な医療ニーズや相談に対応できる体制整備。 【施策25／生涯を通じた心と体の健康づくり】</p>
	<p>豪雨災害を検証し、得られた教訓や課題等を踏まえて、愛媛県地域防災計画をはじめとする防災体制の見直しを実施。 【施策35／防災・危機管理体制の強化】</p>
	<p>肱川の治水対策の前倒し実施。大規模土砂災害の発生した地区において、砂防施設の整備。 【施策36／災害から県民を守る基盤の整備】</p>
	<p>被災した児童生徒等に対し、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーを派遣。 【施策38／子ども・若者の健全育成】</p>
	<p>被災した児童生徒等に対し、経済的支援や学習サポートを実施。 【施策39／魅力ある教育環境の整備】</p>
<p style="text-align: center;">生活を守る</p> <p style="text-align: center;">【6施策】</p>	<p>被災した道路について、路線の緊急性、重要性を踏まえ、市町と連携して早期復旧を推進。 【施策16／地域を結ぶ交通体系の整備】</p>
	<p>豪雨災害を踏まえ、県・市町、社会福祉協議会、NPO等との災害ボランティア活動に関する連携体制を強化。 【施策17／未来につなぐ協働のきずなづくり】</p>
	<p>被災者の個々の状況を踏まえた見守りや生活相談等の支援、避難生活の場におけるコミュニティづくりの促進など、地域全体で支え合う体制の構築。 【施策24／地域福祉を支える環境づくり】</p>
	<p>災害土砂の公共事業への再利用を促進。 【施策36／災害から県民を守る基盤の整備】</p>
	<p>より実効性のある災害廃棄物の処理体制構築の推進。 【施策49／環境への負荷が少ない循環型社会の構築】</p>
<p>市町の意向も踏まえながら、国等との調整や技術的な助言に努め、被災水道施設の早期復旧を推進。 【施策50／良好な生活環境の保全】</p>	

区 分	概 要 ※【 】は、関係施策
産業を守る [4施策]	グループ補助金の活用等により、被災した中小企業や、商店街の早期復興を支援。 【 施策1 / 地域に根ざした産業の振興 】
	豪雨災害による担い手の廃業を食い止めるとともに、経営再建を促進するための早期復旧に向けた取組みや、新品種・新技術の導入等を支援。 【 施策6 / 力強い農林水産業を支える担い手の確保 】
	被災施設や樹園地等の農地について、早期復旧を図るとともに、被害拡大防止や経営継続に必要な対策を実施。樹園地等の農地について、再編整備を検討。 【 施策7 / 攻めの農林水産業を展開するための基盤整備 】
	豪雨災害からの復興に向けた誘客促進や、プロモーションの強化。被災した南予地域の復興の状況を見極めたうえで、南予復興イベントの開催を検討。 【 施策12 / 魅力ある観光地づくりと国際観光の振興 】

Ⅰ 復旧・復興指標

各施策に設定した成果指標のうち、最重要課題である「豪雨災害からの創造的復興」の施策効果や進捗を示す指標を「復旧・復興指標」とし、達成に向けて着実な取組みを推進していきます。

3つの視点での分類	No.	復興・復旧指標	施 策
人を守る	1	肱川緊急治水対策による浸水被害解消戸数	施策36 災害から県民を守る基盤の整備
	2	緊急土砂災害対策による保全人家戸数	
	3	土砂災害警戒区域の指定数	施策35 防災・危機管理体制の強化
	4	応急仮設住宅候補地の確保率	
生活を守る	5	豪雨災害で被災した水道施設の復旧率	施策50 良好な生活環境の保全
	6	被災した県が管理する国道・県道及び市町道の災害復旧工事の完成箇所	施策16 地域を結ぶ交通体系の整備
	7	災害ボランティア研修会参加者数	施策17 未来につなぐ協働のきずなづくり
	8	市町災害廃棄物に係る団体等との災害協定締結件数	施策49 環境への負荷が少ない循環型社会の構築
産業を守る	9	樹園地の災害復旧事業による原形及び改良復旧面積	施策7 攻めの農林水産業を展開するための基盤整備
	10	グループ補助金認定56グループ(H31.4現在)による共同事業実施件数	施策1 地域に根ざした産業の振興
	11	南予地域の観光客数	施策12 魅力ある観光地づくりと国際観光の振興

■ 策定時点(R元.5)の指標 ■ 指標は、復興の状況等を見極めながら、適宜見直しを行います。

《基本政策1》 生き活きとした愛顔あふれる「えひめ」づくり 次代を担う活力ある産業を“創る”

政策1

活力ある産業づくり

目指す方向 活力ある産業の育成を通じ、本県経済の持続的な発展を目指します。

企業の立場に立った総合的な支援体制を整えるとともに、平成30年7月豪雨災害で被災した中小企業、商店街の復興を支援します。また、「スゴ技」・「すご味」・「すごモノ」データベースを活用しながら、本県の魅力や可能性をPRし、企業誘致活動や県内企業の県外への流出防止に努めるほか、新たなビジネス展開を支援し、成長産業の創出に取り組みます。



政策4

愛媛が選ばれるプロモーション戦略と営業展開

目指す方向 国内外の愛媛ファンが信頼と愛着を持てる「愛媛ブランド」の確立を目指します。

「愛」あるブランド製品の認定やデジタルマーケティングの手法を活用した戦略的なPR展開のほか、実需の創出による県内経済の活性化を目指しトップセールスを国内外で展開するとともに、オール愛媛体制で販路拡大を進めます。

また、統一コンセプトや県のイメージアップキャラクター「みきゃん」等を活用し愛媛の認知度向上を図り、愛媛ファンの増加に努めます。



政策2

産業を担う人づくり

目指す方向 いきいきと働くことのできる愛媛の実現を目指します。

若年求職者と県内企業とのマッチングの促進や、女性や高齢者等が能力を発揮し働けるような雇用環境の整備のほか、中核的な役割を担う人材の育成、AI・IoTの導入や活用促進、仕事と家庭生活が両立できる職場環境づくりを促進します。



熟練技術者による技術指導

政策5

観光・交流の拡大

目指す方向 地域資源を活用しながら、交流人口の拡大を目指します。

多彩な地域資源の魅力を、デジタルマーケティングの手法や様々なメディアを活用しながら国内外に強力に発信するとともに、魅力的な観光ルートの形成などにより観光振興を図ります。

また、外国人が安心して生活し、訪問できる地域づくりや、国際会議の開催など、国際交流を促進します。さらに、サイクリストの裾野拡大など、「サイクリングパラダイスえひめ」、「サイクリングアイランド四国」の実現に向けた取組みを強化します。



瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会

政策3

農林水産業の振興

目指す方向 多様な担い手に支えられた、活力ある農林水産業の確立を目指します。

多様な担い手の確保・育成や生産者の経営能力の向上の指導や助成を行うほか、基盤整備や鳥獣害防止対策を推進します。

また、新たなブランド・新品種開発により、高品質で付加価値の高い農林水産物の生産拡大を図るほか、平成30年7月豪雨災害からの産地復興に取り組みます。



愛媛の新しいお米「ひめの凩」ロゴマーク

政策6

交通ネットワークの整備

目指す方向 人やモノがスムーズに移動できる交通ネットワークの確立を目指します。

「四国8の字ネットワーク」など幹線道路網の整備のほか、新幹線の整備計画格上げに向けた働きかけや、松山空港の機能強化、交通モード間の連携強化に取り組みます。

また、道路ネットワークの充実、ローカル鉄道や過疎地域のバス路線、離島航路の存続を図ります。



四国の新幹線ロゴマーク

え が お

《 基本政策2 》 やすらぎの愛顔あふれる「えひめ」づくり

快適で安全・安心の暮らしを“紡ぐ”

政策1 参画と協働による地域社会づくり

目指す方向 お互いに助け合い、支え合う地域社会の構築を目指します。

地域課題の解決を図る協働ネットワークの構築の推進や人材の育成に取り組みます。また、男女共同参画社会の実現に向けた意識改革の推進や女性の就業・起業支援を行うほか、人権についての学習機会の提供など、人権が尊重される環境整備に努めます。

政策5 快適で魅力あるまちづくり

目指す方向 快適に暮らせる、魅力ある生活空間の形成を目指します。

街路や公園の整備、良質な住宅の維持確保に努めるほか、総合的なまちづくりを推進します。

また、ブロードバンドネットワークの整備や、えひめFreeWi-Fiを活用したインバウンド対策を推進するほか、学校・医療福祉・防災防犯などでのICT利活用を促進します。



政策2 持続可能な活力ある地域づくり

目指す方向 地域の問題を地域主体で解決できる、活力あふれる地域社会の構築を目指します。

オール愛媛で移住者を積極的に誘致するなど、地域の担い手の確保・育成を図るほか、住民主体の地域づくりの仕組みを構築するとともに、地域の実情に応じた生活交通ネットワークの維持・確保に努めます。



県外での移住フェア

政策6 安全・安心な暮らしづくり

目指す方向 日常生活全般にわたり、安心して安全に暮らせる社会の実現を目指します。

消費生活の相談体制充実や食の安全に関する監視指導のほか、更なる節水型社会づくりを推進します。

また、交通事故や犯罪を減らす取り組みを進めるほか、関係機関等と連携・協力しながら原子力防災対策の一層の充実・強化を図ります。



交通安全人の輪作戦

政策3 支え合う福祉社会づくり

目指す方向 支え合いながら暮らし続けることができる福祉社会の形成を目指します。

健康寿命の延伸を図り、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会づくりに努めるほか、質の高い障害福祉サービスの提供や個々の特性に配慮した就労支援を推進します。また、地域福祉を担う人材の育成・定着の推進や、社会福祉施設等の整備を促進し、ニーズに応じた福祉コミュニティの形成に努めます。

政策7 災害に強い強靱な県土づくり

目指す方向 県民の生命・身体・財産を守ることができる「災害に強い愛媛」を目指します。

平成30年7月豪雨災害の検証結果や県地震被害想定調査等を踏まえた防災・減災対策の着実な推進、全国1位を目指した防災士の養成加速、土砂災害防止対策に取り組めます。

また、公共施設等の耐震化をはじめとする社会基盤の防災・減災対策を計画的に実施するほか、社会資本の戦略的な維持管理・更新に取り組めます。



緊急輸送道路の防災対策



総合防災訓練

政策4 健康づくりと医療体制の充実

目指す方向 生涯にわたって健やかに暮らすことのできる社会の実現を目指します。

疾病予防の取り組み強化やがん対策に取り組むとともに、心の健康づくりに向けた対策を推進します。

また、医師確保対策を強力に推進するとともに地域医療提供体制の整備を図ります。

さらに、重層的な救急医療体制の構築や災害医療体制の整備に努めます。

《基本政策3》 輝く愛顔あふれる「えひめ」づくり

未来を拓く豊かで多様な『人財』を“育む”

政策1 地域で取り組む子育て・子育て支援

目指す方向 夢を持ち続けながら子どもたちが元気に育つ地域社会の実現を目指します。

結婚支援センターを核とした結婚支援、切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策、官民共同ファンド創設など、社会全体で子育てを総合的に支援します。

また、いじめ防止対策やひきこもり支援、児童虐待防止対策など、子ども・若者の健やかな成長と自立を県民総ぐるみで見守り、育てる取組みを推進します。



政策3 生涯学習と文化の振興

目指す方向 地域に誇りと愛着を感じられる、個性豊かな愛媛文化の創造を目指します。

すべての県民が、状況・目標に応じて学び続けられる場の提供に努めるほか、国際映画祭の継続・発展や、四国遍路の世界遺産登録に向けた取組みの推進など新しい愛媛文化の創造や次代への継承を図ります。



愛媛国際映画祭プレイベント

政策2 未来を拓く子どもたちの育成

目指す方向 愛媛の未来を拓く原動力となる、子どもたちの育成を目指します。

ICT環境整備や教育課程の工夫などにより特色ある学校づくりを進めるとともに、知・徳・体のバランスのとれた教育を推進するほか、教職員の能力・資質の向上を図ります。また、障がいのある子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた学校環境づくりを進め、希望や適性に応じたキャリア教育に早期から取り組みます。



えひめジョブチャレンジU-15

政策4 スポーツ立県えひめの推進

目指す方向 明るく活力に満ちた「スポーツ立県えひめ」の実現を目指します。

えひめ国体・えひめ大会の成果を継承して、生涯を通じてスポーツに親しむことができる環境を整えるほか、地域密着型のプロスポーツチームの活動を支援します。また、指導者の養成及び選手の育成を行い、競技力向上に取り組むとともに、日本スポーツマスターズ2020の開催準備、東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿誘致等に取り組めます。

《基本政策4》 やさしい愛顔あふれる「えひめ」づくり

調和と循環により、かけがえのない環境を“守る”

政策1 環境と調和した暮らしづくり

目指す方向 環境に配慮しながら暮らせる愛媛の実現を目指します。

学校や地域における環境教育・学習の推進や、家庭における身近な省エネの普及啓発活動等に取り組むとともに、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進や循環型社会ビジネスの育成・支援に取り組めます。

また、地域の実情や特性に応じた公共下水道や合併処理浄化槽の計画的な整備を促進します。

政策3 環境にやさしい産業の育成

目指す方向 環境保全と産業活動が好循環する社会の実現を目指します。

再生可能エネルギーの導入を促進するとともに、県内企業のCO₂排出削減の取組みや低炭素をキーワードとした新たな製品・サービスの開発や販売促進を支援します。

また、適正な森林整備や管理に取り組むとともに、CLTの普及など県産材の競争力強化と需要拡大を図り、林業を次世代につながる産業に育成します。

政策2 自然と共生する社会の実現

目指す方向 豊かな自然と共生できる、ふるさと愛媛の実現を目指します。

自然を活かしたエコツーリズム等により、自然環境の保全と地域の活性化の両立を図るほか、生物多様性の保全に向けた取組みを強化します。

また、農山漁村の美しい景観や豊かな自然環境の保全を図るとともに、集落環境の整備を進め、定住促進の基盤づくりに努めます。



森林ボランティア活動

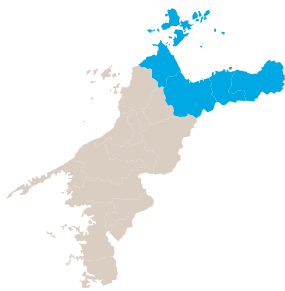
第3期アクションプログラムのターゲット指標

第六次長期計画「愛媛の未来づくりプラン」～第3期アクションプログラム編～（計画期間：令和元～4年度）では、各施策に設定した成果指標のうち、特に重点を置いて達成を目指す指標をターゲット指標とし、関係部局が連携し、その達成に向けて集中的に事業を展開していきます。

3本柱での分類	No.	ターゲット指標	施策
防災・減災	1	防災士の数	施策35 防災・危機管理体制の強化
	2	県防災メール及びひめシェルターの登録者数	
	3	海岸保全施設整備による防護面積	施策36 災害から県民を守る基盤の整備
	4	緊急輸送道路の防災対策の整備率	
	5	土砂災害防止施設により保全される人家戸数	
	6	社会資本の老朽化に起因する重大事故ゼロ	
人口減少	7	5日間の職場体験学習に取り組んだ公立中学校（県立中等教育学校前期課程を含む）の生徒の活動に対する充実度	施策4 若年者の就職支援と産業人材力の強化 施策40 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育てる教育の推進
	8	観光客数	施策12 魅力ある観光地づくりと国際観光の振興
	9	観光消費額	
	10	しまなみ海道（今治市）におけるレンタサイクル利用者数	施策14 自転車新文化の拡大・深化
	11	愛媛マルゴト自転車道サイトの会員登録者数	
	12	松山空港の年間利用者数	施策15 広域・高速交通ネットワークの整備
	13	県外からの移住者数	施策20 地域を支える人材づくり
	14	えひめ結婚支援センターにおけるカップル数	施策37 安心して生み育てることができる環境づくり
経済活性化	15	県農林水産研究所が開発した新品種・新技術数	施策8 選ばれる産地を目指した技術開発の推進
	16	「愛」あるブランド製品の年間販売額の伸び率（対前年度比）	施策9 愛媛産品のブランド力向上
	17	県関与年間成約額	施策10 営業力の強化と市場拡大
	8(再掲)	観光客数	施策12 魅力ある観光地づくりと国際観光の振興
	9(再掲)	観光消費額	
	10(再掲)	しまなみ海道（今治市）におけるレンタサイクル利用者数	施策14 自転車新文化の拡大・深化
	11(再掲)	愛媛マルゴト自転車道サイトの会員登録者数	
	18	高規格幹線道路等の整備率	施策15 広域・高速交通ネットワークの整備
12(再掲)	松山空港の年間利用者数		
その他の重要課題	19	要介護認定を受けていない人の割合	施策22 高齢者がいきいきと暮らせる健康長寿えひめの実現
	20	施設入所から地域へ生活の場を移した人数（率）	施策23 障がい者が安心して暮らせる共生社会づくり
	21	65歳未満で死亡する人の割合（男性）	施策25 生涯を通じた心と体の健康づくり
	22	// （女性）	
	23	医療施設従事医師数（人口10万人当たり）	施策26 安全・安心で質の高い医療提供体制の充実
	24	景観計画策定数	施策28 快適な暮らし空間の実現
	25	県立学校の教室へのエアコン設置率	施策39 魅力ある教育環境の整備
	26	県立学校の普通教室における電子黒板の整備率	施策40 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育てる教育の推進
	27	国民体育大会における総合成績（天皇杯順位）	施策46 競技スポーツの振興
	28	自然公園、四国のみちの利用者数	施策51 豊かな自然環境と生物多様性の保全

地域別の振興策

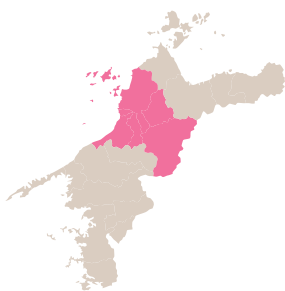
県内各地域で育まれてきた特性や強みを生かしながら、真の実力を兼ね備えた個性豊かな地域を形成します。



東予 地域

ものづくり産業を核にした地域連携による 活力創造圏域の形成を目指します。

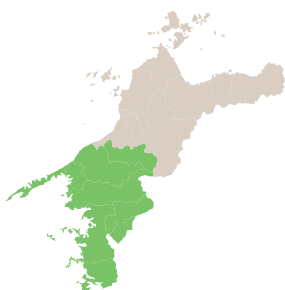
- 国内外での販路拡大や取引拡大への支援、ものづくり産業を支える人材の確保・育成の支援のほか、中小企業の体質強化と創業支援など、ものづくりを基軸とした足腰の強い産業基盤の形成を進めます。
- 「サイクリストの聖地・しまなみ海道」などの地域資源を活用したイメージ形成や「えひめさんさん物語」を契機にした地域活性化の促進により、魅力ある観光交流圏の創造に取り組みます。
- 住民の安心を支える医療・介護の総合的な確保や認知症高齢者等の社会的弱者を支えるコミュニティの充実など、健康と安心が支える愛顔あふれる地域づくりに取り組みます。
- 交通ネットワークの充実と地域公共交通の利用促進や県の地震被害想定を踏まえた「地域と企業等の連携」による防災力の強化など、都市機能の充実・再生と災害対応力の強化を図ります。



中予 地域

人、モノ、情報を駆使して広域的な牽引力を 発揮する高機能圏域の形成を目指します。

- 産学官連携による人材育成や交流による魅力とにぎわいの創出、市町連携によるサイクリングを核とした地域活性化の推進など、人・モノ・情報のネットワークづくりを推進します。
- 都市機能の強化や地域活性化を支える社会資本整備の充実、環境に優しい地域づくりの推進など、県民が快適に生活できる環境づくりを進めます。
- 地域の防災力強化や質の高い医療提供体制の充実など、県民の生命・財産を守る体制等の整備を図ります。
- 営業力の強化による愛媛産品の販路拡大や魅力ある農林水産物の競争力強化など、活力ある産業づくりを推進します。



南予 地域

豊かな農林水産物と癒し空間が人を惹き つける交流圏域の形成を目指します。

- 伊方発電所に対する安全対策の推進や、世代を越えた助け合い・支え合いがあふれる地域づくりの推進など、安全・安心な暮らしづくりを進めます。
- 就農者の確保等による地域農業の振興のほか、6次産業化や産学官連携等による農林水産物の活性化、企業の誘致・留置対策の推進など、農林水産物を核とした活力ある産業づくりに取り組みます。
- 「いやしの南予」の観光ブランド化の推進により交流人口の増加や集落機能の維持・活性化と定住の促進など、訪れたい・住みたいまちづくりに取り組むとともに、平成30年7月豪雨災害からの復興状況を見極めて「いやしの南予・復興イベント(仮称)」の実施を検討します。
- 高速道路及び生活道路網の整備促進や生活交通の維持確保と利用促進など、地域を支える基盤づくりを進めるとともに、社会基盤や農業生産基盤の平成30年7月豪雨災害からの早期復旧を進めます。

推進姿勢（県政推進の視点）



「えひめ力を総結集した県政の推進」

～ 挑戦・連携・創造が拓く未来に向かって～

えがわ
愛顔あふれる愛媛県の実現に向けて、引き続き、次の3つの視点を推進姿勢に位置付け、着実かつ強力で県政を推進していきます。

既存システムの改革に向けた大胆かつ果敢な

“挑戦”

- 地方分権改革の実現に挑戦します。
- IT技術の導入などを積極的に推進し、機能的な組織・業務体制の構築や効率的かつ効果的な行政運営に挑戦します。
- 財政の健全化に挑戦します。

最大の効果を生み出すネットワーク構築に向けた

“連携”

- 「チーム愛媛」の推進により基礎自治体である市町との連携を図ります。
- 多様な主体間の協働・連携を図ります。
- 広域的な視点による他地域との連携を図ります。

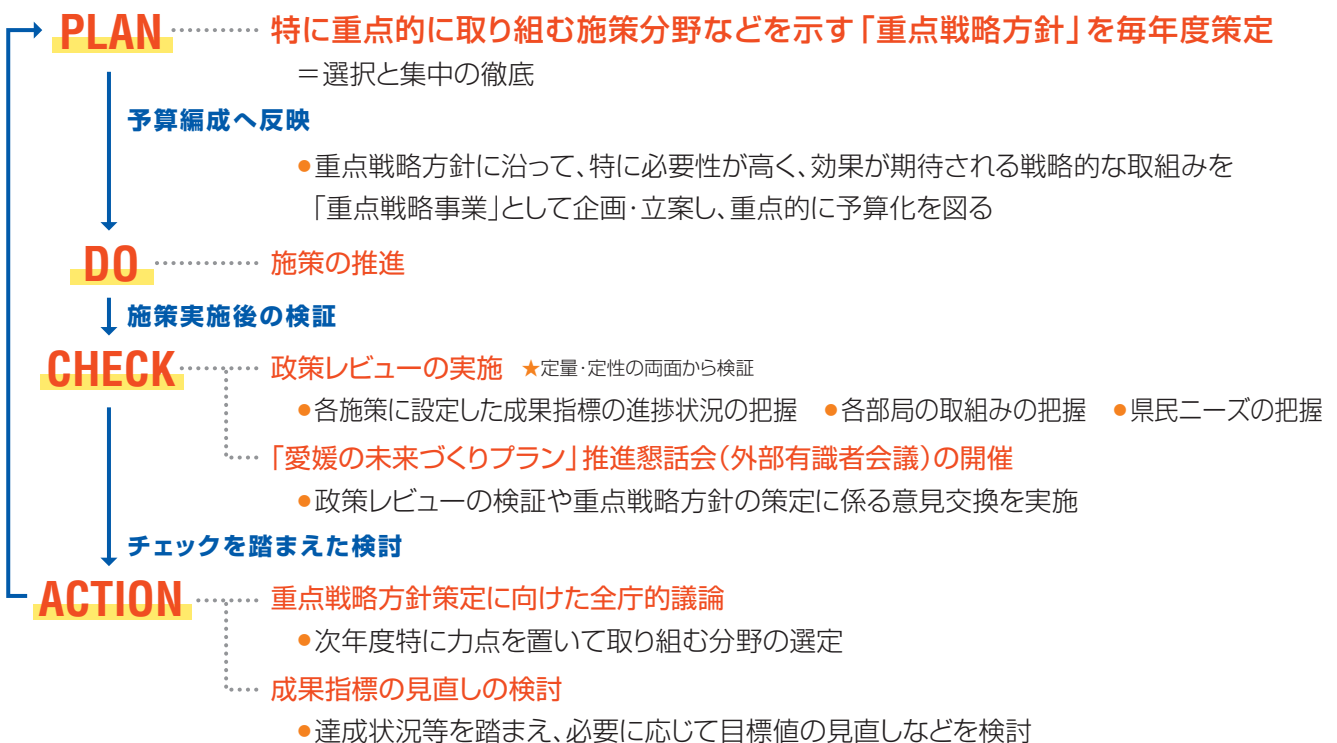
新たな政策と戦略の

“創造”

- 公務能率の向上と政策形成機能の強化を図り、独自性の高い“愛媛発”の新たな政策を創造します。
- 地域経営の視点を持って、新たな戦略を創造します。

計画推進の仕組み

施策の重点化を図るとともに、透明性の高い計画の推進と、PDCAサイクルによる実効性を確保していきます。





「愛媛の未来づくりプラン」の全文は、
県のホームページに掲載しています。

<https://www.pref.ehime.jp/>

お問い合わせ先

愛媛県企画振興部政策企画局総合政策課

TEL. 089-912-2230

FAX. 089-921-2002

Eメール sougouseisak@pref.ehime.lg.jp